

平成26年度教育研究活動報告書

氏名	神崎稔章	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	講師
専門分野	金融論		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
学部	金融論Ⅰ アジア経済事情 基礎演習Ⅰ 金融論Ⅱ インターンシップ		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
（1）〈論文〉「北海道経済と開発のプロセス」Center of Business Creation, OUC Discussion Paper Series No.149, 1-16頁（2012）			
（2）〈論文〉On the Behaviors on the Real Side and Financial Side in Hokkaido Prefecture, Center of Business Creation, OUC Discussion Paper No.132, pp.1-19（2011）			
（3）〈論文〉「北海道の貯蓄投資バランスに関する考察」, 『商学討究』, 小樽商科大学, 第60巻第4号, 117-141頁（2010）			
（4）〈論文〉「1970年代後半から1980年代前半までのアメリカ金融市場における長短金利の逆転現象に関する考察」Discussion Paper Series B 76, 北海道大学大学院経済学研究科, 1-46頁（2008）			
（5）〈論文〉「1960年代アメリカ金融市場における長短金利の逆転現象について」『証券経済学会年報』, 証券経済学会, 第40号, 1-17頁（2005）			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
（1）〈論文〉「北海道を中心とする地域経済と地域金融」『金融構造研究』35, 23-36頁（2013）			
（2）〈論文〉An Analysis of the Saving and Investment Balance in Hokkaido from the Perspective of Long-term Data, <i>EIER</i> , Springer, pp.25-42, Vol. 9 (2012)			
（3）〈学会発表〉「域際収支と地域金融」（日本金融学会、北海学園大学、2013年8月）			
（4）〈学会発表〉On the Behaviors on the Real Side and Financial Side in Hokkaido Prefecture（日本金融学会、立正大学、2012年5月）			
（5）〈その他〉「1860年代イギリス金融市場の特質」（発表、SGSEME、八王子セミナーハウス、2014年8月）			
（6）〈その他〉「1860年代イギリス金融市場における長短金利逆転現象について」（発表、日本証券経済研究所、2013年6月）			
（7）〈その他〉「北海道を中心とする地域経済と地域金融」（発表、全国地方銀行協会、2012年11月）			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）Financial Market and Debt Management Policy			
（2）Regional Money Flows			
研究テーマの進捗状況	論文執筆に向けて文献収集や文献を読んでいる。		
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本金融学会、証券経済学会、中四国商経学会			